

頃
月
年
オ
一
来

B&G屋内温水プール建設決定!!

真冬でもプールが楽しめる

B&G財団に屋内温水プールの建設を要望

していたところ、みんなの熱意が通じ、5月28日に建設が決定されました。完成は平成6年6月頃です。

大勢の方々から熱望されている屋内温水プールの建設を、かねてからB&G財団にお願いしていました。

そして、2月と3月の2回にわたり行われた現地調査の結果、町民のみなさん

で、B&G財団光海洋センター（屋内温水プール）の建設が決定されました。来年の6月頃には、施設が完成して、みんなが元気いっぱいに水しぶきを上げる姿が見られると思いま

す。

37チームが勢揃い

第32回町内軟式野球大会

さわやかな季節、伝統ある町内軟式野球大会の開会式が、5月9日光スポーツ公園で37チームが参加して盛大に行われました。今大

会は第32回を数え、ますま

す激戦が予想されます。

式では、椎名昌範連盟会長の挨拶、来賓の町長、中村県議会議員、市原体育協会会長、鈴木町議会議長から「伝統ある大会、素晴らしい大会にしてください。みなさんのご健闘をお祈りします」と挨拶があり、その後、前年度優勝の谷中Aチームの平山和浩選手が優勝旗の返還、ルーキーズの川原芳晴

さん、「正々堂々闘うこと

を誓います」と宣誓を行いました。

これから各チーム優勝め

ざし、熱い闘いが繰り広げ

られます。

サーモンピンクのどじょう

通信員 川島 和(入)

○総面積	1階	1,536m ²
敷地面積	2階	1,376m ²
○一般プール	2階	160m ²

○鉄筋コンクリート2階建
建て(屋根は可動式)

○幼児用プール
(25m×13m)

(10m×6m)

篠原の竹内敏恭さんが田んぼの見回り中に、体が鮮やかなサーモンピンクのどじょうを捕えました。

目は、真っ赤なルビーの様

なとてもきれいなどじょう

でした。

ハローつうしん

通信員 川島 和(入)

自分たちが住む町をきれいにしようとボランティア活動が盛んです。「九十九里を守る会」のグループ60人が木戸浜海岸の空き缶やゴミを拾い、清潔にしてくれました。拾ったゴミは、ビニール袋60個にもなりました。

終日にわたり強風が吹きました。

荒れた4月25日の日曜日、

跳子で最大瞬間風速20・8

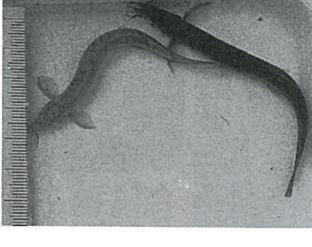
kmを観測しました。4月末ともなると農作業も急がしくなるこの時期、あまりの

すごさに田んぼには人の姿

がありました。

通信員 布施千秋(宝米)

▼九十九里を守る会(代表・小池幹夫さん・母子)のみなさん



春の嵐吹き荒れる



▲砂ぼこりで真っ赤に(宝米区)

60人が海岸清掃



▲砂ぼこりで真っ赤に(宝米区)

自分たちが住む町をきれいにしようとボランティア活動が盛んです。「九十九里を守る会」のグループ60人が木戸浜海岸の空き缶やゴミを拾い、清潔にしてくれました。拾ったゴミは、ビニール袋60個にもなりました。

通信員 布施千秋(宝米)

▼九十九里を守る会(代表・小池幹夫さん・母子)のみなさん

通信員 布施千秋(宝米)



▲おばつかない手で苗を植えます

みんなで協力して田植え

東陽小学校では毎年5年生を対象に勤労・生産学習を目的に、田植えの体験学習を行っています。

今年は5月11日校舎裏の田んぼで、70人の児童が泥だらけになりながら、綱にそって苗を植えました。

この日は古屋集落の方に

植えは楽しかった」、ゴールデンウイーク中田植えの手

伝いをした伊橋香織さんは

「みんなで楽しみにしてい

たのに、朝雨が降っていて

がつかり、でも出来たので

よかったです」と、また、古屋

の水野さんは「大株で

植える子供が少なく、2・3

株ずつよく植えられた」と

の声が聞かれました。これ

から田んぼの管理は古屋

の方にお願いし、児童たち

の出番は秋の収穫時、また

にぎやかな刈り入れになり

そうです。

お手伝い、指導して頂き、

3畝の田んぼも1時間ほど

できいいに苗が並びました。

担任の小川先生は、「子供たちは予定された10日が雨で残念がっていました」また

た古屋の方から「じょうずだ」と誉められた小川康広

君は「難しかったけど、田んぼ

で残念がっていました」また

た古屋の方から「じょうずだ」と誉められた小川康広

君は「難しかったけど、田んぼ

で残念がっていました」また

た古屋の方から「じょうずだ」と誉められた小川康広

君は「難しかったけど、田んぼ

で残念がっていました」また

た古屋の方から「じょうずだ」と誉められた小川康広

君は「難しかったけど、田んぼ

で残念がっていました」また

た古屋の方から「じょうずだ」と誉められた小川康広